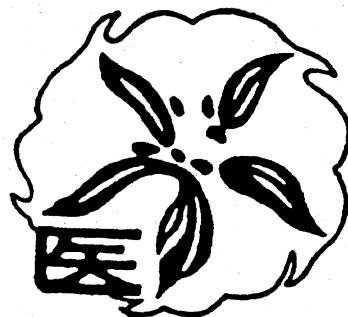


令和5年度

学生募集要項

(一般選抜)



出願期間	前・後期日程	令和5年1月23日(月)～2月3日(金)
試験日	前期日程	令和5年2月25日(土)
	後期日程	令和5年3月12日(日)

和歌山県立医科大学保健看護学部

入学者受入方針（アドミッションポリシー）

和歌山県立医科大学保健看護学部には、大学の理念に基づき、次のような教育目標と入学者受入方針（アドミッションポリシー）があります。

■ 保健看護学部の教育目標

1. 生命の尊厳と幅広い教養を基盤にした豊かな人間性と高邁な倫理観の涵養
2. 個人を尊重し、全人的理解と信頼関係を築く優れたコミュニケーション能力の育成
3. 科学的思考力、高度な専門的知識と技術に基づいた実践力と創造力の育成
4. 種々の関連職種とチームワークができる協調性に富む人材の育成
5. 生涯にわたり自己啓発し、社会の多様なニーズに対応できる人材の育成

■ 保健看護学部は次のような学生を求めています。

1. 科学的探究心と豊かな人間性・高邁な倫理観を希求する人

保健看護学を志す人には旺盛な科学的探究心とともに、深い人間性と高い倫理観が必要です。豊かな感性と高邁な人間性をつねに求め、利他の精神を忘れることなく社会と深く関わり、高い倫理観を磨こうと努める人を求めます。

2. 保健看護学を修得するための幅広い能力を有する人

保健看護学の修得には自然科学のみならず、人文科学と社会科学の修得も必要です。そのためには、高等学校で学習する全科目にわたって基礎的な学力を身につけていかなければなりません。それに立脚し、自然・人間・社会に関する幅広い理解と知識を獲得しようとする向学心と問題解決能力を持つ人を求めます。

3. コミュニケーション能力と指導力を備えた協調性の高い人

卒業後は医療チームの一員として、患者やご家族と良好な人間関係を築く能力が必要になります。医療人として高邁な理念を堅持するとともに、他者との協調関係を築くために、指導力を発揮できる人を求めます。

4. 地域医療に关心があり、国際的視野を希求する人

本学は県民の医療を支えるとともに、国際的にも活躍できる医療人を育成します。人間への深い関心に根ざして、地域医療への奉仕に励むとともに地球規模で医療を俯瞰し国際社会で活躍する医療人になることをめざす人を求めます。

5. 生涯にわたって自立と自律をめざす人

学修の機会を与えられたことに対して将来、社会に貢献するという働き方を志し、生涯にわたって自立・自律しながら自己研鑽を積むことをめざす人を求めます。

教育課程方針（カリキュラムポリシー）

和歌山県立医科大学保健看護学部は、以下の教育を通じて、社会に貢献できる医療人を育成します。

1. 社会人として必要な教養とともに、医療人として必要な倫理観、共感的態度、コミュニケーション能力、ケアマインドが育成できるよう、早期体験や医療福祉施設での参加型学習による教育
2. 保健看護に必要な自然科学、人文・社会科学および外国語に関する教養を修得できる教育
3. 保健看護の基盤となる領域において、系統的に生体の構造と機能、病態、疾患の概念が理解できるとともに、問題解決型能力と看護方法および研究的思考を育成できる教育
4. 保健看護の専門となる領域では、習得した看護の基礎を実際に活用・実践する技能を修得できる教育
5. 臨地実習では、全ての領域を実習するとともに学内外で実習を行い、看護実践能力を含めた保健看護の力を獲得できる教育
6. 地域との交流および国際交流を積極的に行い、広い視野を養い、地域社会および国際社会で活躍できる人材を育成できる教育

学位授与方針（ディプロマポリシー）

和歌山県立医科大学保健看護学部は、所定の単位を修得し、以下の能力を獲得した者に学士（保健看護学）の学位を授与します。

1. 幅広い教養を身につけ、多様な文化や価値観を理解し、人々の尊厳や権利を尊重することができる
2. 看護の対象となる人々と信頼関係に基づくコミュニケーションや援助関係を築くことができる
3. 看護の対象となる人を、生活者として全人的に捉え、個人・家族や地域の健康課題を明らかにできる
4. 看護実践に必要な知識や技術を習得し、根拠に基づく判断の上、これらを活用して健康課題の解決に取り組むことができる
5. 保健医療福祉チームの一員として看護職間・他職種間・地域住民等との協働・連携を図るために主体的に行動できる
6. 社会の動向とともに、地域的・国際的視野で多様な健康課題を捉え、看護の役割や課題を検討し、看護の発展に向けた創意・工夫ができる
7. 看護専門職としての自覚を持ち、生涯にわたって主体的に自己研鑽や研究に取り組む自律的態度を身に附けている

目 次

	頁
I 選抜方式・実施日程	1
II 募集人員	1
III 出願資格	1
IV 出願受付期間	1
V 出願書類郵送先	1
VI 出願についての注意事項	1
VII 個人情報の取り扱いについて	2
VIII 学費等	2
IX 前期日程試験	
【1】出願手続	3
【2】入学者選抜方法	4
【3】受験についての注意事項	5
【4】合格者発表	5
【5】入学手続	5
【6】個人別入試成績の開示について	6
【7】その他	7
X 後期日程試験	
【1】出願手続	7
【2】入学者選抜方法	8
【3】受験についての注意事項	9
【4】合格者発表	9
【5】入学手続	10
【6】個人別入試成績の開示について	10
【7】その他	11
XI 新型コロナウイルス感染症等への対応について	
【1】一般選抜追試験	11
【2】受験できない者	11
【3】試験実施当日の注意事項	12
XII 追加合格	12
XIII 試験場までの交通機関	13

添 付 書 類 等 (「前期日程用」と「後期日程用」)

1. 入学志願票
2. 写真票
3. 受験票
4. 成績請求票
5. 出願書類等受理書
6. 入学検定料振込依頼書
7. 総合的な評価のための申告書 ※「後期日程用」のみ
8. 封筒
 - ①「入学志願票」用
 - ②「出願書類等受理書」用
 - ③「第1段階選抜判定結果通知書」用
9. あて名票

今後の新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、入試に関する内容が変更される場合があります。
最新情報を本学ホームページでご確認ください。

和歌山県立医科大学保健看護学部学生募集要項

前期日程・後期日程入学試験

所在地及び電話番号

〒641-0011 和歌山市三葛^{みかずら} 580 番地

電話番号 073-446-6700

和歌山県立医科大学保健看護学部

I 選抜方式・実施日程

「分離・分割方式」（前期日程・後期日程）により、入学者選抜を実施する。入学志願者は、本学が実施する両日程の試験を併願することができる。試験実施日は次のとおりである。

前期日程試験 令和5年2月25日（土）

後期日程試験 令和5年3月12日（日）

II 募集人員

前期日程 40名程度 ※学校推薦型選抜入学者の数によって増減する。

後期日程 10名

III 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ令和5年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した5教科5科目または6科目を受験した者

(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年間の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日（金）までにこれに該当する見込みの者

※ 上記出願資格（3）に該当する者で、同条第7号の規定により出願しようとする者は、事前に、「個別の入学資格審査」を受ける必要があるので、本学保健看護学部事務室に問い合わせのうえ、令和5年1月11日（水）から1月13日（金）の間に資格認定の申請を行うこと。ただし、令和4年9月に本学の資格認定書を得ている者は、その写しを出願時に添付するだけよい。

IV 出願受付期間

前期日程、後期日程とも次の期間とする。

令和5年1月23日（月）～2月3日（金）（必着）郵送（書留速達）に限る。

※ 出願受付期間を過ぎて到着した場合及び出願書類に不備がある場合には受理しない。

V 出願書類郵送先

〒641-0011 和歌山市三葛 580 番地

和歌山県立医科大学保健看護学部 電話番号 073-446-6700

VI 出願についての注意事項

(1) 出願書類等は前期日程用と後期日程用が別々になっているので、間違わないように注意すること。

- (2) 他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の学校推薦型選抜の合格者（当該大学において入学の辞退を許可された場合を除く）は受験者として取り扱わない。
- (3) 本学部が課している大学入学共通テストの教科・科目を受験しているかどうかを確認したうえで出願すること。
- (4) 調査書等と現在の姓が異なる場合は、改姓したことがわかる書類（戸籍抄本等）をあわせて提出すること。
- (5) 出願受理後、本学より「出願書類等受理書」を送付し、これをもって入学検定料の受領書に代える。
- (6) 出願受理後は、いかなる理由があっても出願書類等は返還しない。
- (7) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがある。
- (8) 大学入学共通テスト受験票は、本学の個別学力検査等及び入学手続きの際に必要となるので、紛失しないようにすること。
- (9) 身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願前（令和4年12月16日（金）まで）に本学に申し出ること。
- (10) 保健師助産師看護師法第9条の規定に該当するおそれのある場合には、健康診断書の提出を求めることや本学で精密検査をすることがある。

VII 個人情報の取り扱いについて

- (1) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続き等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されるので、心得ておくこと。
- (2) 出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、入学者選抜業務（出願処理、選抜実施、合格発表、入学手続き等）及び今後の入学者選抜方法の研究等のために利用する。また、入学者にあっては、入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用するので、心得ておくこと。

VIII 学費等

種 別	入 学 金	授 業 料
金 額	県内生 282,000 円 県外生 423,000 円	年額 535,800 円
納入時期	入学手続時	5月と11月に分納

- (注1) 「県内生」とは、入学者の扶養義務者が、入学日以前3年間引き続き和歌山県内に居住している者をいう。
- (注2) 「県外生」とは上記（注1）の「県内生」に該当しない者をいう。
- (注3) 上記の金額は改定されることがある。改定時から新しい金額が適用される。
- (注4) 入学後、学生教育研究災害傷害保険料、実習服、実験衣、教材費、実習時の交通費・宿泊費等の費用が別途必要となる。
- (注5) 本学は、「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく高等教育の修学支援新制度の対象機関（認定大学）である。

IX 前期日程試験

【1】 出願手続

(1) 出願受付期間

令和5年1月23日（月）～2月3日（金）に出願すること。郵送（書留速達）に限る。
2月3日（金）必着のこと。

(2) 出願書類郵送先

〒641-0011 和歌山市三葛 580 番地
和歌山県立医科大学保健看護学部 電話番号 073-446-6700

(3) 入学検定料 17,000 円

本要項に同封されている前期日程入学試験用入学検定料振込依頼書を使用して 17,000 円を振り込み、入学検定料振込金受付証明書（C 票）を入学志願票の裏面に貼ること。

- ① 金融機関窓口（ゆうちょ銀行を除く）での振り込み（電信扱い）に限る（ATMでの振込は不可）。振込手数料は志願者が負担すること。
- ② 振込依頼書は、太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全て黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A 票・B 票・C 票を切り離さずに金融機関へ持参すること。
- ③ 第1段階選抜の不合格者及び大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者については、入学検定料 17,000 円のうち 13,000 円を返還する。返還方法については、該当者に対して通知する。
- ④ 出願受理後は、上記③による場合を除いて、既に納入した入学検定料は返還しない。

(4) 出願書類等

次の書類を本要項添付の封筒（前期日程用）に一括して同封のうえ郵送（書留速達）すること。

提出書類等	注意事項
「入学志願票」	本学所定の用紙に必要事項を記入すること。 ＊裏面に入学検定料振込金受付証明書（C 票）を貼ること。
「写真票」「受験票」「成績請求票」「出願書類等受理書」	本学所定の用紙に必要事項を記入すること。 ＊「写真票」及び「受験票」の所定欄に出願日前 3 か月以内に撮影した同一の写真（無帽、上半身、縦 4 cm × 横 3 cm、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用し撮影したもの）を貼ること。 ＊「大学入学共通テスト成績請求票」のうち「 前令和5共通テスト成績請求票・国公立前期日程用 」を「成績請求票」の所定欄に貼ること。 (注) 大学入学共通テストの成績請求票の再発行を受けた場合は、当初発行の成績請求票は無効となるので、再発行を受けた成績請求票を使用すること。無効となった成績請求票を使用した場合は失格とする。
「調査書」	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封したもの。 ただし、「 Ⅲの出願資格 （2）、（3）」に該当する者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代える。
「出願書類等受理書」用封筒	本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として 789 円分の切手を貼ること。
「第1段階選抜判定結果通知書」用封筒	本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として 789 円分の切手を貼ること。
「あて名票」	住所、氏名及び郵便番号を記入すること。

(5) 前期日程試験出願についての注意事項

- ① 出願書類等は前期日程用のものを使用すること。
- ② 本学の前期日程試験に出願した者は、他の国公立大学の前期日程試験を併願することができない。
- ③ 出願書類等を受理した場合は「出願書類等受理書」を送付する。

【2】 入学者選抜方法

(1) 第1段階選抜

- ① 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合は、大学入学共通テストにおいて本学が指定した5教科5科目または6科目の得点により、第1段階選抜を行い、募集人員の5倍までを合格者とする。
- ② 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目
○国語……………国語
○地理歴史・公民……地理歴史（「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」）と 公民（「現代社会」、「政治・経済」、「倫理」、「倫理・政治・経済」）から1科目
○数学……………「数学I・数学A」
○理科……………「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」から2科目または「物理」、「生物」、「化学」から1科目
○外国語……………英語（リスニングテストを含む。）
- ③ 配点

国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	計
200	100	200	100	200	800

- (注1) 地理歴史・公民、理科（基礎を付さない科目）の各教科で複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。なお、理科（基礎を付した科目）と理科（基礎を付さない科目）を両方受験した場合は、いずれか高得点の成績を採用する。
- (注2) 数学の配点は、得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。また、外国語の配点は、リーディングテスト（100点満点）及びリスニングテスト（100点満点）の合計得点で200点満点とする。なお、大学入試センターの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、リーディングテストの得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。
- ④ 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合は、志願者全員を第1段階選抜の合格者とみなす。

(2) 第2段階選抜

第1段階選抜の合格者に対して、個別学力検査等として小論文及び面接を課す。

① 日時及び試験場

期日	個別学力検査等	時間	試験場
2月25日 (土)	小論文*	10:00～11:30	和歌山県立医科大学 保健看護学部 (和歌山市三萬 580番地)
	面接	12:30～	

* 論理的な思考力・判断力・表現力を評価する記述式問題を出題する。

② 配点

大学入学共通テスト					個別学力検査等	総計
国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	小論文	
200	100	200	100	200	200	1000

(注1) 地理歴史・公民、理科（基礎を付さない科目）の各教科で複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。なお、理科（基礎を付した科目）と理科（基礎を付さない科目）を両方受験した場合は、いずれか高得点の成績を採用する。

(注2) 数学の配点は、得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。また、外国語の配点は、リーディングテスト（100点満点）及びリスニングテスト（100点満点）の合計得点で200点満点とする。なお、大学入試センターの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、リーディングテストの得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。

(3) 合格者の決定

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等（小論文、面接）の結果、調査書等の出願書類の内容を総合的に評価して合格者を決定する。面接では、出願書類を参考資料として、保健看護学教育を受けるうえで必要な特性の中で、学力以外の能力・適性・人柄などを総合的に評価し、その結果を合否判定に用いる。

【3】 受験についての注意事項

- (1) 試験当日は試験場入口に掲示してある注意・連絡事項を確認すること。
- (2) 試験開始時刻までに試験室に入ること。なお、やむを得ない事情で遅刻した場合は試験開始後20分以内に限り、受験を認める。
- (3) 試験場へ入場する際は、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を係員に提示すること。
- (4) 試験中に不正行為をした者あるいは試験監督員等の指示に従わなかった者には、退室を命じ、その者の試験をすべて無効とする。
- (5) 個別学力検査等の実施日前日に試験室に入ることを禁止する。また、個別学力検査等の実施日には父母等の付き添い者は試験場に入ることができない。
- (6) 試験場には駐車場を設けていない。
- (7) 上履きは不要。
- (8) スマートフォンや携帯電話等の電子機器は電源を切り、鞄の中にしまうこと。

【4】 合格者発表

(1) 第1段階選抜合格者発表

令和5年2月8日（水）、「第1段階選抜判定結果通知書」を本人あてに発送するが、合格者についてはこの通知書に代えて「受験票」及び「受験者心得」を送付する。

また、本学ホームページ上において、2月8日（水）15:00から一定期間、合格者の受験番号を掲示する。

(2) 前期日程合格者発表

令和5年3月3日（金）、合格者には書留速達にて通知する。

また、本学ホームページ上において、3月3日（金）15:00から一定期間、合格者の受験番号を掲示する。試験結果に関する電話での問い合わせには応じない。

【5】 入学手続

(1) 入学手続の受付は下記のとおり行う。

期間 令和5年3月14日（火）、15日（水）9:30～17:00

場所 和歌山県立医科大学保健看護学部 管理・校舎棟1階 事務室

- (2) 所定の期日、時間内に入学手続を完了しなかった者は、「入学辞退者」とみなす。
- (3) 手続に必要な書類は、合格通知書と一緒に送付する。本人または代理の者が来学し、手続きを行うこと。
- (4) 注意事項
 - ① 本学に入学手続を完了した者は、公立大学中期日程試験を受験していてもその合格者とならない。また、後期日程試験に出願済みの者がこれを受験してもその合格者とならない。
 - ② 他の国公立大学への入学手続を完了した者は、本学に入学手続をすることができない。追加合格者についても同様である。
 - ③ 入学手続時の納入金は、入学しない場合でも返還しない。

【6】個人別入試成績の開示について

(1) 開示申出できる者

個別学力検査等の受験者本人に限る。

(注1) 代理人による請求は認めない。

(注2) 第2段階選抜の小論文及び面接試験を1つでも受験しなかったものは合格者選考の対象とならないため開示を行わない。

(2) 開示内容

- ① 第2段階選抜の小論文の点数
- ② 総合得点（共通テスト+小論文）
※共通テストの点数については、本学部所定の換算点
- ③ 選抜毎の総合得点の順位

(3) 開示申出の受付期間

令和5年5月9日（火）から5月27日（土）（消印有効）

(4) 開示申出方法

- ① 令和5年4月以降に本学ホームページに掲載予定の「試験成績開示申請書」をダウンロードし、A4サイズに印刷のうえ、必要事項を記入すること。
- ② 申請期間を確認し、「(5) 提出書類」を以下の申請先に郵送すること。持参による申請は受付しない。

申請先 〒641-0011

和歌山市三葛580番地 和歌山県立医科大学保健看護学部事務室

※「保健看護学部一般選抜（前期日程）成績開示請求」と朱書きすること。

(5) 提出書類

- ① 「試験成績開示申請書」
- ② 「令和5年度和歌山県立医科大学保健看護学部受験票」原本
- ③ 「令和5年度大学入学共通テスト受験票」原本
- ④ 「返信用封筒（角形2号：24cm×33.2cm）に申請者（受験者）の郵便番号・住所・氏名を記入し、440円分切手を貼付したもの」注6参照
(注1) 上記②③の受験票については、確認後開示内容とともに返却する。
(注2) 返信用封筒の宛名は必ず受験者本人とすること。受験者本人以外には発送しない。
(注3) 返信用封筒に貼付する切手は、重ねて貼付しないこと。
(注4) 返信用封筒「角形2号：24cm×33.2cm」のサイズは厳守すること。指定されたサイズ以外の場合、郵便料金の不足により開示に応じることができない。
(注5) 返信用封筒に440円分の切手を貼付していない場合、切手代金が不足している場合、提出書類が同封されていない場合、書類不備の場合は、「申し込みない」として処理する。
(注6) 郵便料金が改定された場合は、改定後の定形外郵便物（50g以内）簡易書留料金分の切手を返信用封筒に貼付すること。

(6) 開示方法

「(5) 提出書類」受理後、同封の返信用封筒により、およそ1ヶ月以内に簡易書留

郵便にて郵送する。

なお、合格者については、本要項 P5 に記載のとおり大学入学共通テストの成績、個別学力検査等（小論文、面接）の結果、調査書等の出願書類の内容を総合的に評価して決定する。

【7】 その他

（1）一般選抜前期日程試験出願状況について

本学の入学試験出願状況について、本学ホームページに掲載する。

① ホームページアドレス <http://www.wakayama-med.ac.jp/>

② 掲載時期（予定） 令和5年1月24日（火）から

× 後期日程試験

【1】 出願手続

（1）出願受付期間

令和5年1月23日（月）～2月3日（金）に出願すること。郵送（書留速達）に限る。

2月3日（金）必着のこと。

（2）出願書類郵送先

〒641-0011 和歌山市三葛 580 番地

和歌山県立医科大学保健看護学部 電話番号 073-446-6700

（3）入学検定料 17,000 円

本要項に同封されている後期日程入学試験用入学検定料振込依頼書を使用して 17,000 円を振り込み、入学検定料振込金受付証明書（C票）を入学志願票の裏面に貼ること。

- ① 金融機関窓口（ゆうちょ銀行を除く）での振り込み（電信扱い）に限る（ATMでの振込は不可）。振込手数料は志願者が負担すること。
- ② 振込依頼書は、太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全て黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A票・B票・C票を切り離さずに金融機関へ持参すること。
- ③ 第1段階選抜の不合格者及び大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者については、入学検定料 17,000 円のうち 13,000 円を返還する。返還方法については、該当者に対して通知する。

④ 出願受理後は、上記③による場合を除いて、既に納入した入学検定料は返還しない。

（4）出願書類等

次の書類を本要項添付の封筒（後期日程用）に一括して同封のうえ郵送（書留速達）すること。

提出書類等	注意事項
「入学志願票」	本学所定の用紙に必要事項を記入すること。 ＊裏面に入学検定料振込金受付証明書（C票）を貼ること。
「写真票」「受験票」「成績請求票」「出願書類等受理書」	本学所定の用紙に必要事項を記入すること。 ＊「写真票」及び「受験票」の所定欄に出願日前3か月以内に撮影した同一の写真（無帽、上半身、縦4cm×横3cm、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用し撮影したもの）を貼ること。 ＊「大学入学共通テスト成績請求票」のうち「 後令和5共通テスト成績請求票・国公立後期日程用 」を「成績請求票」の所定欄に貼ること。 (注) 大学入学共通テストの成績請求票の再発行を受けた場合は、当初発行の成績請求票は無効となるので、再発行を受けた成績請求票を使用すること。無効となった成績請求票を使用した場合は失格とする。
「調査書」	文部科学省所定の様式により、出身校校長が作成し厳封したもの。 ただし、「IIIの出願資格（2）、（3）」に該当する者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代える。

「総合的な評価のための申告書」	志願者が作成する、活動報告を含む大学入学希望理由書。
「出願書類等受理書」用封筒	本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として789円分の切手を貼ること。
「第1段階選抜判定結果通知書」用封筒	本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として789円分の切手を貼ること。
「あて名票」	住所、氏名及び郵便番号を記入すること。

(5) 後期日程試験出願についての注意事項

- ① 出願書類等は後期日程用のものを使用すること。
- ② 本学の後期日程試験に出願した者は、他の国公立大学の後期日程試験を併願することができない。
- ③ 出願書類等を受理した場合は「出願書類等受理書」を送付する。

【2】 入学者選抜方法

(1) 第1段階選抜

- ① 志願者数が募集人員の10倍を超えた場合は、大学入学共通テストにおいて本学が指定した5教科5科目または6科目の得点により、第1段階選抜を行い、募集人員の10倍までを合格者とする。
- ② 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目
 - 国語……………国語
 - 地理歴史・公民……………地理歴史（「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」）と公民（「現代社会」、「政治・経済」、「倫理」、「倫理・政治・経済」）から1科目
 - 数学……………「数学I・数学A」
 - 理科……………「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」から2科目または「物理」、「生物」、「化学」から1科目
 - 外国語……………英語（リスニングテストを含む。）
- ③ 配点

国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	計
200	100	200	100	200	800

(注1) 地理歴史・公民、理科（基礎を付さない科目）の各教科で複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。なお、理科（基礎を付した科目）と理科（基礎を付さない科目）の両方受験した場合は、いずれか高得点の成績を採用する。

(注2) 数学の配点は、得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。また、外国語の配点は、リーディングテスト（100点満点）及びリスニングテスト（100点満点）の合計得点で200点満点とする。なお、大学入試センターの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、リーディングテストの得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。

- ④ 志願者数が募集人員の10倍を超えた場合は、志願者全員を第1段階選抜の合格者とみなす。

(2) 第2段階選抜

第1段階選抜の合格者に対して、個別学力検査等として総合問題及び面接を課す。

① 日時及び試験場

期日	個別学力検査等	時間	試験場
3月12日 (日)	総合問題*	10:00~11:30	和歌山県立医科大学 保健看護学部 (和歌山市三葛580番地)
	面接	12:30~	

* 保健看護学を学ぶために必要な論理的思考力・判断力・表現力と応用力を評価するための記述式問題を出題する。

② 配点

大学入学共通テスト					個別学力検査	総計
国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	総合問題	
200	100	200	100	200	300	1100

(注1) 地理歴史・公民、理科（基礎を付さない科目）の各教科で複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。なお、理科（基礎を付した科目）と理科（基礎を付さない科目）を両方受験した場合は、いずれか高得点の成績を採用する。

(注2) 数学の配点は、得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。また、外国語の配点は、リーディングテスト（100点満点）及びリスニングテスト（100点満点）の合計得点で200点満点とする。なお、大学入試センターの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、リーディングテストの得点（100点満点）を2倍し、200点満点とする。

(3) 合格者の決定

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等（総合問題、面接）の結果、調査書等の出願書類の内容を総合的に評価して合格者を決定する。面接では、出願書類を参考資料として、保健看護学教育を受けるうえで必要な特性の中で、学力以外の能力・適性・人柄などを総合的に評価し、その結果を合否判定に用いる。

【3】 受験についての注意事項

- (1) 試験当日は試験場入口に掲示してある注意・連絡事項を確認すること。
- (2) 試験開始時刻までに試験室に入ること。なお、やむを得ない事情で遅刻した場合は、試験開始後20分以内に限り、受験を認める。
- (3) 試験場へ入場する際は、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を係員に提示すること。
- (4) 試験中に不正行為をした者あるいは試験監督員等の指示に従わなかった者には、退室を命じ、その者の試験をすべて無効とする。
- (5) 個別学力検査等の実施日前日に試験室に入ることを禁止する。また、個別学力検査等の実施日には父母等の付き添い者は試験場に入ることはできない。
- (6) 試験場には駐車場を設けていない。
- (7) 上履きは不要。
- (8) スマートフォンや携帯電話等の電子機器は電源を切り、鞄の中にしまうこと。

【4】 合格者発表

- (1) 第1段階選抜合格者発表

令和5年2月27日（月）、「第1段階選抜判定結果通知書」を本人あてに発送するが、合格者についてはこの通知書に代えて「受験票」及び「受験者心得」を送付する。

また、本学ホームページ上において、2月27日（月）15:00から一定期間、合格者の受験番号を掲示する。

（2）後期日程合格者発表

令和5年3月22日（水）、合格者には書留速達にて通知する。

また、本学ホームページ上において、3月22日（水）15:00から一定期間、合格者の受験番号を掲示する。試験結果に関する電話での問い合わせには応じない。

【5】 入学手続

（1）入学手続の受付は下記のとおり行う。

期間 令和5年3月24日（金）、3月27日（月） 9:30～17:00

場所 和歌山県立医科大学保健看護学部 管理・校舎棟1階 事務室

（2）所定の期日、時間内に入学手続を完了しなかった者は、「入学辞退者」とみなす。

（3）手続に必要な書類は、合格通知書と一緒に送付する。本人または代理の者が来学し、手続きを行うこと。

（4）注意事項

- ① 本学に入学手続を完了した者は、他の国公立大学に入学手続をすることができない。
また、他の国公立大学への入学手続を完了した者は、本学に入学手続をすることができない。追加合格者についても同様である。
- ② 入学手続時の納入金は、入学しない場合でも返還しない。

【6】 個人別入試成績の開示について

（1）開示申出できる者

個別学力検査等の受験者本人に限る。

（注1）代理人による請求は認めない。

（注2）第2段階選抜の総合問題及び面接試験を1つでも受験しなかったものは合格者選考の対象とならないため開示を行わない。

（2）開示内容

- ① 第2段階選抜の総合問題の点数
- ② 総合得点（共通テスト+総合問題）

※共通テストの点数については、本学部所定の換算点

- ③ 選抜毎の総合得点の順位

（3）開示申出の受付期間

令和5年5月9日（火）から5月27日（土）（消印有効）

（4）開示申出方法

- ① 令和5年4月以降に本学ホームページに掲載予定の「試験成績開示申請書」をダウンロードし、A4サイズに印刷のうえ、必要事項を記入すること。
- ② 申請期間を確認し、「（5）提出書類」を以下の申請先に郵送すること。持参による申請は受付しない。

申請先 〒641-0011

和歌山市三葛580番地 和歌山県立医科大学保健看護学部事務室

※「保健看護学部一般選抜（後期日程）成績開示請求」と朱書きすること。

（5）提出書類

- ① 「試験成績開示申請書」
- ② 「令和5年度和歌山県立医科大学保健看護学部受験票」原本
- ③ 「令和5年度大学入学共通テスト受験票」原本
- ④ 「返信用封筒（角形2号：24cm×33.2cm）に申請者（受験者）の郵便番号・住所・氏名を記入し、440円分切手を貼付したもの」注6参照
 - （注1）上記②③の受験票については、確認後開示内容とともに返却する。
 - （注2）返信用封筒の宛名は必ず受験者本人とすること。受験者本人以外には発送しない。

（注3）返信用封筒に貼付する切手は、重ねて貼付しないこと。

- (注4) 返信用封筒「角形2号：24cm×33.2cm」のサイズは厳守すること。指定されたサイズ以外の場合、郵便料金の不足により開示に応じることができない。
- (注5) 返信用封筒に440円の切手を貼付していない場合、切手代金が不足している場合、提出書類が同封されていない場合、書類不備の場合、「申し込みない」として処理する。
- (注6) 郵便料金が改定された場合は、改定後の定形外郵便物(50g以内)簡易書留料金分の切手を返信用封筒に貼付すること。

(6) 開示方法

「(5) 提出書類」受理後、同封の返信用封筒により、およそ1ヶ月以内に簡易書留郵便にて郵送する。

なお、合格者については、本要項P9に記載のとおり大学入学共通テストの成績、個別学力検査等(総合問題、面接)の結果、調査書等の出願書類の内容を総合的に評価して決定する。

【7】 その他

- (1) 一般選抜後期日程試験出願状況について
本学の入学試験出願状況について、本学ホームページに掲載する。
① ホームページアドレス <http://www.wakayama-med.ac.jp/>
② 掲載時期(予定) 令和5年1月24日(火)から

XI 新型コロナウイルス感染症等への対応について

【1】 一般選抜追試験 ※前期日程及び後期日程の追試験として実施する。

- (1) 追試験日
令和5年3月20日(月)
- (2) 試験科目及び配点
前期日程の本試験に準ずる。
- (3) 時間割及び試験会場
小論文 10:00～11:30、面接 12:30～
和歌山県立医科大学保健看護学部(三葛キャンパス)
- (4) 合格発表
令和5年3月24日(金)、合格者には書留速達にて通知する。
また、本学ホームページ上において、3月24日(金)15:00から一定期間、合格者の受験番号を掲示する。試験結果に関する電話での問い合わせには応じない。
- (5) 入学手続
入学手続の受付は下記のとおり行う。
日時 令和5年3月30日(木)9:30～17:00
場所 和歌山県立医科大学保健看護学部 管理・校舎棟1階 事務室
- (6) 所定の期日、時間内に入学手続を完了しなかった者は、「入学辞退者」とみなす。
- (7) 手続に必要な書類は、合格通知書と一緒に送付する。本人または代理の者が来学し、手続を行うこと。
- (8) 注意事項
入学手続時の納入金は、入学しない場合でも返還しない。

【2】 受験できない者

- (1) 新型コロナウイルスをはじめ、学校保健安全法において出席停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない場合等出席停止期間を経過していない者。
- (2) 試験日直前に保健所から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当するとされた者。
(保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。)
但し、発熱・咳等の症状がなく次のいずれの要件も満たす無症状の濃厚接触者で、本要項に示す感染対策を講じる者は除く。

- ① 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施する PCR 検査等の検査（行政検査））の結果、陰性であること。
 - ② 受験当日も無症状であること。
 - ③ 公共の交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと。
 - ④ 終日、別室で受験すること。
- (3) なお、直前の状況により変更となる場合がある。その場合は、本学ホームページで公表するので、最新の情報を確認すること。

【3】 試験実施当日の注意事項

- (1) 試験当日の朝、必ず検温すること。
試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談するとともに、追試験等の受験を検討すること。また、上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出ること。
- (2) 試験場では、発熱・咳等の症状の有無にかかわらず昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）し、手洗い（手指消毒）を徹底すること。また、休憩時間、昼食時、入退場時等他者との接触、会話は控えること。さらに、食事は持参の上、あらかじめ指示された時間内に自席で黙食し、また、食事を取り終えた者は、速やかにマスクを着用すること。
- (3) 試験室の換気のため窓の開放等の時間がある。寒暖の差が激しくなることが予想されるので、着脱可能な上着を持参するなど暖かくなる服装を用意すること。

XII 追加合格

入学手続者が募集人員に満たない場合に行なうことがある。追加合格の通知は令和5年3月28日（火）から令和5年3月31日（金）までの間に入学志願票に記載された連絡先あてに電話にて行なう。入学手続方法等詳細については、追加合格通知の際に連絡する。

XIII 試験場までの交通機関

《交通機関》

◎ JR を利用する場合は

紀勢本線(きのくに線)紀三井寺駅下車
東口から徒歩約10分

◎バス(和歌山バス)を利用する場合は

南海和歌山市駅(1番乗場)からは

40 海南駅前行(本町二丁目・JR和歌山駅経由)

42 マリーナシティ行(本町二丁目・JR和歌山駅経由)

44 紀三井寺駅・医大病院行

(本町二丁目・JR和歌山駅経由)

JR和歌山駅(1番乗場)からは

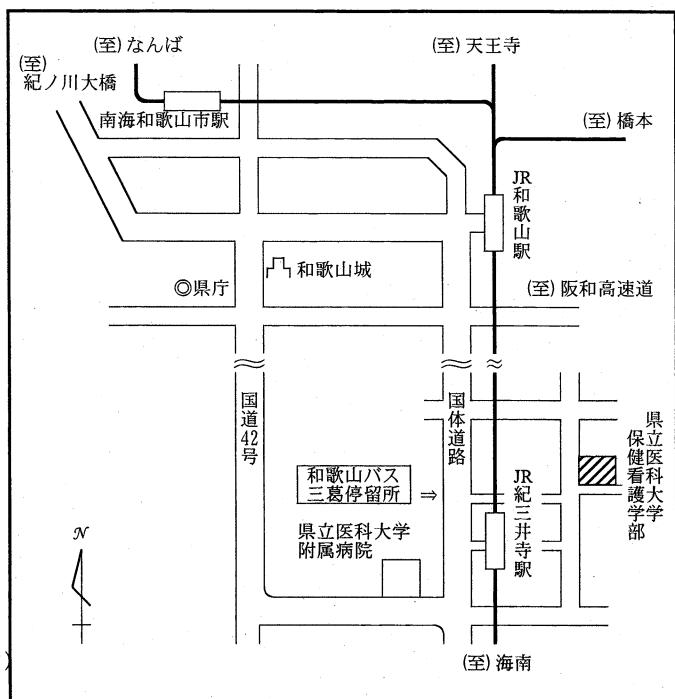
40 海南駅前行(新手平経由)

42 マリーナシティ行(新手平・琴の浦経由)

44 紀三井寺駅・医大病院行(新手平経由)

JR海南駅前(1番乗場)からは

40 南海和歌山市駅行(新手平・JR和歌山駅経由)



上記いずれも

みかずら
三葛停留所下車 徒歩約10分

《会場付近図》

